

平成21年7月29日

各 位

上場会社名 株式会社くろがね工作所
代表者名 取締役社長 神 足 泰 弘
本社所在地 大阪市西区新町1丁目4番26号
コード番号 7997
上場取引所 大阪証券取引所
決算期 平成21年11月
問合せ先 責任者役職名 常務取締役管理本部長
氏 名 村 田 光 春
TEL (06)6538-1010

(訂正)「平成20年11月期 中間決算短信」の一部訂正について

当社は平成21年6月12日付「業績に影響を与える事象の確認のための調査委員会の設置について」において過年度決算修正におよぶ可能性がある旨のお知らせをいたしました。このたび過年度決算の具体的な訂正内容が確定いたしましたので、下記のとおりご報告申し上げます。

訂正箇所を含むページについて訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には_____ (アンダーライン) を付して表示しております。

記

1. 訂正を行う決算短信

決算日 平成20年11月期 中間決算短信
発表日 平成20年7月18日

2. 訂正の概要につきましては平成21年7月29日に開示いたしました「過年度決算短信等及び中間決算短信等の一部訂正について (概要版)」をご参照下さい。

以 上

【訂正前】 (1 ページ)

平成 20 年 11 月期 中間決算短信

平成 20 年 7 月 18 日

上場会社名 株式会社 くろがね工作所 上場取引所
 コード番号 7997 URL <http://www.kurogane-kks.co.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)神足 泰弘
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 管理本部長 (氏名)村田 光春 TEL (06)6538-1010
 半期報告書提出予定日 平成 20 年 8 月 27 日

(百万円未満切捨て)

1. 20 年 5 月中間期の連結業績 (平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 5 月中間期	8,991	△12.6	69	—	43	—	△24	—
19 年 5 月中間期	10,288	△7.4	△250	—	△319	—	△1,079	—
19 年 11 月期	19,766	—	△109	—	△257	—	308	—

	1 株当たり中間 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり中間 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 5 月中間期	△1	45	—	—
19 年 5 月中間期	△63	29	—	—
19 年 11 月期	18	10	—	—

(参考) 持分法投資損益 20 年 5 月中間期 5 百万円 19 年 5 月中間期 5 百万円 19 年 11 月期 △0 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20 年 5 月中間期	16,298		6,287		38.1	364	53	
19 年 5 月中間期	21,143		5,070		23.7	293	56	
19 年 11 月期	15,455		6,326		40.5	366	90	

(参考) 自己資本 20 年 5 月中間期 6,214 百万円 19 年 5 月中間期 5,005 百万円 19 年 11 月期 6,254 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 5 月中間期	650		△77		137		1,681	
19 年 5 月中間期	△164		△562		950		997	
19 年 11 月期	△141		3,152		△2,809		970	

2. 配当の状況

(基準日)	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19 年 11 月期	—	—	0	0	0	0
20 年 11 月期(実績)	—	—	—	—	—	—
20 年 11 月期(予想)	—	—	0	0	0	0

3. 20 年 11 月期の連結業績予想 (平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	18,000	△8.9	120	—	80	—	20	△93.5	1	17

【訂正前】（2 ページ）

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 有

〔(注) 詳細は、18 ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 20年5月中間期 18,571,139株 19年5月中間期 18,571,139株 19年11月期 18,571,139株
- ② 期末自己株式数 20年5月中間期 1,524,599株 19年5月中間期 1,520,976株 19年11月期 1,523,434株

〔(注) 1株当たり中間(当期)純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、31 ページ「1株当たり情報」をご覧ください。〕

(参考) 個別業績の概要

1. 20年5月中間期の個別業績（平成19年12月1日～平成20年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年5月中間期	8,498	△11.7	46	—	24	—	△31	—
19年5月中間期	9,620	△6.5	△230	—	△297	—	△1,266	—
19年11月期	18,039	—	△171	—	△310	—	79	—

	1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭
20年5月中間期	△1	86
19年5月中間期	△74	28
19年11月期	4	66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年5月中間期	15,060	5,730	38.1	336	19
19年5月中間期	19,674	4,532	23.0	265	85
19年11月期	14,082	5,771	41.0	338	53

(参考) 自己資本 20年5月中間期 5,730百万円 19年5月中間期 4,532百万円 19年11月期 5,771百万円

2. 20年11月期の個別業績予想（平成19年12月1日～平成20年11月30日）

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	17,000	△5.8	100	—	60	—	10	△87.3		59

〔(注) 上記業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
 なお、上記の予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料の3ページ「1 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。〕

【訂正後】

平成 20 年 11 月期 中間決算短信

平成 20 年 7 月 18 日

上場会社名 株式会社 くろがね工作所 上場取引所
 コード番号 7997 URL <http://www.kurogane-kks.co.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)神足 泰弘
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)村田 光春 管理本部長 TEL (06)6538-1010
 半期報告書提出予定日 平成 20 年 8 月 27 日

(百万円未満切捨て)

1. 20 年 5 月中間期の連結業績 (平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 5 月中間期	8,951	△14.1	30	—	4	—	△63	—
19 年 5 月中間期	10,421	△6.1	△223	—	△291	—	△1,051	—
19 年 11 月期	19,969	—	△74	—	△223	—	342	—

	1 株当たり中間 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり中間 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 5 月中間期	△3	72	—	—
19 年 5 月中間期	△61	68	—	—
19 年 11 月期	20	11	—	—

(参考) 持分法投資損益 20 年 5 月中間期 5 百万円 19 年 5 月中間期 5 百万円 19 年 11 月期 △0 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20 年 5 月中間期	16,195		6,184		37.7	358	50	
19 年 5 月中間期	21,072		5,000		23.4	289	42	
19 年 11 月期	15,391		6,262		40.2	363	14	

(参考) 自己資本 20 年 5 月中間期 6,111 百万円 19 年 5 月中間期 4,934 百万円 19 年 11 月期 6,190 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 5 月中間期	650		△77		137		1,681	
19 年 5 月中間期	△164		△562		950		997	
19 年 11 月期	△141		3,152		△2,809		970	

2. 配当の状況

(基準日)	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19 年 11 月期	—	—	0	0	0	0
20 年 11 月期(実績)	—	—	—	—	—	—
20 年 11 月期(予想)	—	—	0	0	0	0

3. 20 年 11 月期の連結業績予想 (平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	18,000	△8.9	120	—	80	—	20	△93.5	1	17

【訂正後】

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 有

〔(注) 詳細は、18 ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 20年5月中間期 18,571,139株 19年5月中間期 18,571,139株 19年11月期 18,571,139株
- ② 期末自己株式数 20年5月中間期 1,524,599株 19年5月中間期 1,520,976株 19年11月期 1,523,434株

〔(注) 1株当たり中間(当期)純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、31 ページ「1株当たり情報」をご覧ください。〕

(参考) 個別業績の概要

1. 20年5月中間期の個別業績（平成19年12月1日～平成20年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年5月中間期	8,459	△13.3	7	—	△13	—	△70	—
19年5月中間期	9,753	△5.1	△202	—	△270	—	△1,238	—
19年11月期	18,241	—	△137	—	△275	—	113	—

	1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭
20年5月中間期	△4	13
19年5月中間期	△72	66
19年11月期	6	67

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年5月中間期	14,957	5,628	37.6	330	16
19年5月中間期	19,603	4,462	22.8	261	70
19年11月期	14,018	5,707	40.7	334	77

(参考) 自己資本 20年5月中間期 5,628百万円 19年5月中間期 4,462百万円 19年11月期 5,707百万円

2. 20年11月期の個別業績予想（平成19年12月1日～平成20年11月30日）

(%表示は対前期増減率)

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	17,000	△5.8	100	—	60	—	10	△87.3		59

〔(注) 上記業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
 なお、上記の予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料の3ページ「1 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。〕

【訂正前】（3ページ）

1 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当中間会計期間の経営成績

当連結上半期におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱、さらには円高や株安に加え原油・原材料価格の高騰等の急激な環境変化により景気の先行きは不透明感が増し、企業業績にも陰りが見える状況で推移しました。

こうした状況のなか、当業界におきましても、建築基準法改正に伴う建築着工件数の減少や製造業の設備投資計画も低水準で推移し、金融機関をはじめ幅広い業種のオフィス関連の伸びが鈍化し始め、さらにはプラスチック、鋼材などの原材料の高騰が続くなど、厳しい状況下で推移いたしました。

このような状況下にありまして当社グループは、2007年度より新たにスタートした「新3ヶ年中期経営計画：Kurogane Regeneration Plan (KR07～09) 新たな再生・飛躍に挑戦」の第2年次の計画達成に向けて鋭意取り組んでまいりましたが、オフィスビル、病院等ヘルスケア施設の着工、完工物件数の減少、オフィス、パブリック施設向け家具、建築付帯設備関係の需要の鈍化による競争の激化があり、精密工場向けクリーン空調機器の大型受注がありましたものの、売上面では各部門で昨年を下回る結果となり、当連結上半期の売上高は 89億91百万円（前年同期比 12.6%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減収、鋼材などの原材料コストの高止まりなどきびしい状況が続くなか、製品・仕掛品等の棚卸資産の圧縮、並びにオフィス機器の主たる製造工場であった寝屋川工場を分割して、津工場への移転・統合、寝屋川事業所の新設、京都工場への移設を前期末迄に完了し、公害対策費の削減、生産効率の向上、新規機械設備の導入による生産コストの削減をはかりました。

また、前期末迄に寝屋川工場跡地を売却し、金利負担の軽減をはかるために、有利子負債の大幅な圧縮をはかりました結果、営業利益 69百万円（前年同期は営業損失 2億50百万円）、経常利益 43百万円（前年同期は経常損失 3億19百万円）となりました。

また、特別損益の部では投資有価証券評価損、並びに建築付帯設備部門において防火設備認定品1品目の防火性能基準未達による自主回収等にかかる損失見込額の計上等があり 51百万円を特別損失に計上することにより、中間純損失は 24百万円（前年同期は中間純損失 10億79百万円）となり、誠に不本意な結果となりました。

事業部門別の状況は次の通りであります。

家具関連事業部門

（事務用家具部門）

日本経済の先行き不透明感からオフィス市場は厳しい環境下にあります。一方で原油・原材料の価格上昇や厳しい価格競争などにより厳しい受注状況が継続しています。このような状況のもと当社は首都圏におけるオフィス移転需要、リニューアル需要や、ソリューション型ビジネス営業を推進するとともに、コストパフォーマンスに優れた新型デスクシリーズなどを投入し鋭意販売努力いたしましたが、売上高は前期を下回りました。

（家庭用家具部門）

主力商品である学習家具は、需要の多様化に対応して新デザイン型機を開発、販売に鋭意努力しましたが、従来型機市場については、中国・東南アジア製廉価版との価格競争が激化し、新たに家具ルート向けに **SOHO** 家具の販売に注力いたしましたが、大幅な減収となりました。

その結果、家具関連事業の連結売上高は 74億4百万円（前年同期比 14.2%減）となりました。

建築付帯設備機器事業部門

（建築付帯設備他部門）

品質・機能面で高い評価を得ていますヘルスケア関連施設向け懸垂式引戸「アキュドユニット」の売上伸長をめざし、両面枠見付型の **BNR** タイプの積極販売、遮音タイプやセミエアタイトタイプの発売による機種拡充や基幹メカであるアキュライドレールの **50年保証** など競合他社との差別化戦略やスペックインセールの強化などによる拡販に鋭意努力いたしましたが、着工件数の減少による需要の鈍化により価格競争が激化し、売上高は前期を下回りました。

（クリーン機器他設備機器部門）

病院向けクリーン機器の受注が順調に推移し、また精密工場向けクリーン空調機器の大型受注、新規に営業開発いたしました農業用空調機の大型受注もあり、当部門の売上は順調に推移し増収となりました。

その結果、建築付帯設備機器事業の連結売上高は、15億86百万円（前期比 4.0%減）となりました。

② 通期の見通し

平成20年11月期の通期の連結業績見通しにつきましては、売上高は180億円、経常利益は80百万円、当期純利益20百万円を見込んでおります。

【訂正前】（4 ページ）

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当中間連結会計期間末における総資産の残高は、162 億 98 百万円（前連結会計年度末 154 億 55 百万円）となり、前連結会計年度末と比較して 8 億 42 百万円の増加となりました。

流動資産の残高は、当中間連結会計期間末 84 億 61 百万円（前連結会計年度末 74 億 61 百万円）となりました。現金及び預金が 7 億 10 百万円の増加、売上債権が 1 億 12 百万円の増加となり、その結果、前連結会計年度末と比較して 10 億円の増加となりました。

固定資産の残高は、当中間連結会計期間末 78 億 37 百万円（前連結会計年度末 79 億 94 百万円）となり、前連結会計年度末と比較して 1 億 57 百万円の減少となりました。

負債の残高は、当中間連結会計期間末は 100 億円 11 百万円（前連結会計年度末 91 億 29 百万円）となり支払手形及び買掛金が 7 億円の増加、長短借入金が 1 億 37 百万円の増加となり、その結果、8 億 81 百万円の増加となりました。

純資産は、中間純損失が 24 百万円となった結果、当中間連結会計期間末残高は 62 億 87 百万円（前連結会計年度末 63 億 26 百万円）となり、39 百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 7 億 10 百万円増加し、当中間連結会計期間末には 16 億 81 百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加により 2 億 63 百万円減少及び仕入債務の増加による 7 億 17 百万円の増加等により、6 億 50 百万円の資金増加（前年同期は 1 億 64 百万円の減少）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産取得による支出 56 百万円等があり、77 百万円の資金減少（前年同期は 5 億 62 百万円の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、金融機関よりの資金調達により短期借入金が 5 百万円増加、長期借入金が 1 億 31 百万円増加したことにより、1 億 37 百万円の資金増加（前年同期は 9 億 50 百万円の増加）となりました。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成 16 年 11 月期	平成 17 年 11 月期	平成 18 年 11 月期	平成 19 年 11 月期	平成 20 年 5 月 中間期
自己資本比率	<u>33.2</u>	<u>34.2</u>	<u>28.1</u>	<u>40.5</u>	<u>38.1</u>
時価ベースの自己資本比率	<u>8.9</u>	14.7	<u>11.0</u>	<u>13.2</u>	<u>13.1</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	44.0	—	4.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	0.7	—	15.6

（注）1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. 債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※キャッシュ・フローは営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主への利益還元を経営の基本方針として、経営の安定と業容の拡大に必要な資金需要並びに経営環境の変化に備えるための内部留保の充実にも留意しつつ、利益配当を決定する方針をとっております。

しかしながら、当期末における剰余金の配当につきましては通期の業績の見通しを考慮いたしまして、誠に遺憾ながら見送らせていただく予定にしております。

(4) 事業等のリスク

平成 19 年 11 月期決算短信（平成 20 年 1 月 25 日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次の URL から御覧いただくことができます。

（当社ホームページ） <http://www.kurogane-kks.co.jp>

【訂正後】

1 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当中間会計期間の経営成績

当連結上半期におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱、さらには円高や株安に加え原油・原材料価格の高騰等の急激な環境変化により景気の先行きは不透明感が増し、企業業績にも陰りが見える状況で推移しました。

こうした状況のなか、当業界におきましても、建築基準法改正に伴う建築着工件数の減少や製造業の設備投資計画も低水準で推移し、金融機関をはじめ幅広い業種のオフィス関連の伸びが鈍化し始め、さらにはプラスチック、鋼材などの原材料の高騰が続くなど、厳しい状況下で推移いたしました。

このような状況下にありまして当社グループは、2007年度より新たにスタートした「新3ヶ年中期経営計画：Kurogane Regeneration Plan (KR07~09) 新たな再生・飛躍に挑戦」の第2年次の計画達成に向けて鋭意取り組んでまいりましたが、オフィスビル、病院等ヘルスケア施設の着工、完工物件数の減少、オフィス、パブリック施設向け家具、建築付帯設備関係の需要の鈍化による競争の激化があり、精密工場向けクリーン空調機器の大型受注がありましたものの、売上面では各部門で昨年を下回る結果となり、当連結上半期の売上高は 89億51百万円（前年同期比 14.1%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減収、鋼材などの原材料コストの高止まりなどきびしい状況が続くなか、製品・仕掛品等の棚卸資産の圧縮、並びにオフィス機器の主たる製造工場であった寝屋川工場を分割して、津工場への移転・統合、寝屋川事業所の新設、京都工場への移設を前期末迄に完了し、公害対策費の削減、生産効率の向上、新規機械設備の導入による生産コストの削減をはかりました。

また、前期末迄に寝屋川工場跡地を売却し、金利負担の軽減をはかるために、有利子負債の大幅な圧縮をはかりました結果、営業利益 30百万円（前年同期は営業損失 2億23百万円）、経常利益 4百万円（前年同期は経常損失 2億91百万円）となりました。

また、特別損益の部では投資有価証券評価損、並びに建築付帯設備部門において防火設備認定品1品目の防火性能基準未達による自主回収等にかかる損失見込額の計上等があり 51百万円を特別損失に計上することにより、中間純損失は 63百万円（前年同期は中間純損失 10億51百万円）となり、誠に不本意な結果となりました。

事業部門別の状況は次の通りであります。

家具関連事業部門

（事務用家具部門）

日本経済の先行き不透明感からオフィス市場は厳しい環境下にあります。一方で原油・原材料の価格上昇や厳しい価格競争などにより厳しい受注状況が継続しています。このような状況のもと当社は首都圏におけるオフィス移転需要、リニューアル需要や、ソリューション型ビジネス営業を推進するとともに、コストパフォーマンスに優れた新型デスクシリーズなどを投入し鋭意販売努力いたしましたが、売上高は前期を下回りました。

（家庭用家具部門）

主力商品である学習家具は、需要の多様化に対応して新デザイン型机を開発、販売に鋭意努力しましたが、従来型机市場については、中国・東南アジア製廉価版との価格競争が激化し、新たに家具ルート向けに **SOHO** 家具の販売に注力いたしましたが、大幅な減収となりました。

その結果、家具関連事業の連結売上高は 73億57百万円（前年同期比 16.1%減）となりました。

建築付帯設備機器事業部門

（建築付帯設備他部門）

品質・機能面で高い評価を得ていますヘルスケア関連施設向け懸垂式引戸「アキュドユニット」の売上伸長をめざし、両面枠見付型の **BNR** タイプの積極販売、遮音タイプやセミエアタイトタイプの発売による機種拡充や基幹メカであるアキュライドレールの **50年保証** など競合他社との差別化戦略やスペックインセールの強化などによる拡販に鋭意努力いたしましたが、着工件数の減少による需要の鈍化により価格競争が激化し、売上高は前期を下回りました。

（クリーン機器他設備機器部門）

病院向けクリーン機器の受注が順調に推移し、また精密工場向けクリーン空調機器の大型受注、新規に営業開発いたしました農業用空調機の大型受注もあり、当部門の売上は順調に推移し増収となりました。

その結果、建築付帯設備機器事業の連結売上高は、15億94百万円（前期比 3.8%減）となりました。

② 通期の見通し

平成20年11月期の通期の連結業績見通しにつきましては、売上高は180億円、経常利益は80百万円、当期純利益20百万円を見込んでおります。

【訂正後】

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当中間連結会計期間末における総資産の残高は、161億95百万円（前連結会計年度末 153億91百万円）となり、前連結会計年度末と比較して8億4百万円の増加となりました。

流動資産の残高は、当中間連結会計期間末 83億58百万円（前連結会計年度末 73億97百万円）となりました。現金及び預金が7億10百万円の増加、売上債権が72百万円の増加となり、その結果、前連結会計年度末と比較して9億61百万円の増加となりました。

固定資産の残高は、当中間連結会計期間末 78億37百万円（前連結会計年度末 79億94百万円）となり、前連結会計年度末と比較して1億57百万円の減少となりました。

負債の残高は、当中間連結会計期間末は 100億円11百万円（前連結会計年度末 91億29百万円）となり支払手形及び買掛金が7億円の増加、長短借入金が1億37百万円の増加となり、その結果、8億81百万円の増加となりました。

純資産は、中間純損失が63百万円となった結果、当中間連結会計期間末残高は 61億84百万円（前連結会計年度末 62億62百万円）となり、77百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ7億10百万円増加し、当中間連結会計期間末には16億81百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加により2億23百万円減少及び仕入債務の増加による7億17百万円の増加等により、6億50百万円の資金増加（前年同期は1億64百万円の減少）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産取得による支出56百万円等があり、77百万円の資金減少（前年同期は5億62百万円の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、金融機関よりの資金調達により短期借入金が5百万円増加、長期借入金が1億31百万円増加したことにより、1億37百万円の資金増加（前年同期は9億50百万円の増加）となりました。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年11月期	平成17年11月期	平成18年11月期	平成19年11月期	平成20年5月 中間期
自己資本比率	<u>32.9</u>	<u>34.0</u>	<u>27.8</u>	<u>40.2</u>	<u>37.7</u>
時価ベースの自己資本比率	<u>9.0</u>	14.7	<u>11.1</u>	<u>13.3</u>	<u>13.2</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	44.0	—	4.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	0.7	—	15.6

（注）1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. 債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※キャッシュ・フローは営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主への利益還元を経営の基本方針として、経営の安定と業容の拡大に必要な資金需要並びに経営環境の変化に備えるための内部留保の充実にも留意しつつ、利益配当を決定する方針をとっております。

しかしながら、当期末における剰余金の配当につきましては通期の業績の見通しを考慮いたしまして、誠に遺憾ながら見送らせていただく予定にしております。

(4) 事業等のリスク

平成19年11月期決算短信（平成20年1月25日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次のURLから御覧いただくことができます。

（当社ホームページ） <http://www.kurogane-kks.co.jp>

【訂正前】（7ページ）

4 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成19年5月31日)		当中間連結会計期間末 (平成20年5月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年11月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		1,002,722		1,686,416		975,484	
2 受取手形及び売掛金	※1 ※7	<u>5,028,748</u>		<u>4,502,405</u>		<u>4,390,374</u>	
3 たな卸資産		<u>2,185,983</u>		<u>1,920,554</u>		<u>1,885,209</u>	
4 前払費用		89,036		81,969		84,920	
5 その他		313,911		336,064		184,878	
6 貸倒引当金		△38,315		△66,109		△59,667	
流動資産合計		<u>8,582,087</u>	40.6	<u>8,461,301</u>	51.9	<u>7,461,201</u>	48.3
II 固定資産							
1 有形固定資産	※2 ※3						
(1) 建物及び構築物		2,774,370		2,532,545		2,625,685	
(2) 機械装置及び運搬具		388,717		460,182		498,802	
(3) 土地	※5	6,460,301		2,652,457		2,652,457	
(4) 建設仮勘定		346,104		178		—	
(5) その他		133,314		90,238		93,767	
有形固定資産合計		10,102,809	47.8	5,735,603	35.2	5,870,713	38.0
2 無形固定資産		36,330	0.2	41,611	0.3	43,822	0.3
3 投資その他の資産	※3						
(1) 投資有価証券		1,821,298		1,575,342		1,605,497	
(2) 長期貸付金		2,360		2,360		2,300	
(3) 長期前払費用		2,126		2,041		2,040	
(4) 繰延税金資産		15,056		17,198		16,605	
(5) その他		643,056		558,789		553,982	
(6) 貸倒引当金		△67,327		△95,412		△100,182	
投資その他の資産合計		2,416,568	11.4	2,060,319	12.6	2,080,242	13.4
固定資産合計		12,555,708	59.4	7,837,534	48.1	7,994,777	51.7
III 繰延資産							
1 社債発行費		5,562		—		—	
繰延資産合計		5,562	0.0	—	—	—	—
資産合計		<u>21,143,358</u>	100.0	<u>16,298,835</u>	100.0	<u>15,455,978</u>	100.0

【訂正前】 (8 ページ)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成 19 年 5 月 31 日)		当中間連結会計期間末 (平成 20 年 5 月 31 日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成 19 年 11 月 30 日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1	※ 7	5,090,893		4,904,332		4,203,430		
2	※ 3 ※ 6	3,529,000		2,387,300		2,381,400		
3		60,000		—		—		
4	※ 3	822,652		416,708		466,508		
5		3,351		52,392		64,239		
6		38,534		22,887		15,230		
7		244,214		218,421		203,910		
8		117,377		9,743		13,572		
9		531,357		—		—		
10		444,972		320,417		314,468		
		流動負債合計	10,882,353	51.5	8,332,202	51.1	7,662,758	49.6
II 固定負債								
1		180,000		—		—		
2	※ 3	2,197,813		362,837		181,291		
3		420,121		494,960		461,351		
4		68,109		69,216		68,638		
5	※ 5	2,038,275		567,031		567,031		
6		227,742		135,111		145,859		
7		8,167		6,236		7,202		
8		—		20,308		—		
9		50,027		23,458		35,362		
		固定負債合計	5,190,256	24.5	1,679,159	10.3	1,466,735	9.5
		負債合計	16,072,609	76.0	10,011,362	61.4	9,129,494	59.1

【訂正前】 (9 ページ)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成 19 年 5 月 31 日)		当中間連結会計期間末 (平成 20 年 5 月 31 日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成 19 年 11 月 30 日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		2,998,456	14.2	2,998,456	<u>18.4</u>	2,998,456	<u>19.4</u>
2 資本剰余金		2,003,598	9.5	1,898,430	11.7	2,003,598	13.0
3 利益剰余金		<u>△3,091,399</u>	<u>△14.6</u>	<u>547,308</u>	<u>3.3</u>	<u>466,840</u>	<u>3.0</u>
4 自己株式		△156,332	<u>△0.8</u>	△156,807	△1.0	△156,655	△1.0
株主資本合計		<u>1,754,323</u>	<u>8.3</u>	<u>5,287,387</u>	<u>32.4</u>	<u>5,312,239</u>	<u>34.4</u>
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金		324,000	1.5	197,361	1.2	211,179	1.4
2 繰延ヘッジ損益		11,096	0.1	1,808	0.0	3,880	0.0
3 土地再評価差額金	※5	3,006,961	14.2	836,511	5.1	836,511	5.4
4 為替換算調整勘定		△91,058	△0.4	△109,023	△0.6	△109,065	△0.7
評価・換算差額等合計		3,250,999	15.4	926,657	5.7	942,507	6.1
III 少数株主持分		65,424	0.3	73,427	0.5	71,737	<u>0.4</u>
純資産合計		<u>5,070,748</u>	<u>24.0</u>	<u>6,287,472</u>	<u>38.6</u>	<u>6,326,484</u>	<u>40.9</u>
負債及び純資産合計		<u>21,143,358</u>	100.0	<u>16,298,835</u>	100.0	<u>15,455,978</u>	100.0

【訂正後】

4 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成19年5月31日)		当中間連結会計期間末 (平成20年5月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年11月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		1,002,722		1,686,416		975,484	
2 受取手形及び売掛金	※1 ※7	<u>4,824,193</u>		<u>4,327,882</u>		<u>4,255,444</u>	
3 たな卸資産		<u>2,319,810</u>		<u>1,992,238</u>		<u>1,956,049</u>	
4 前払費用		89,036		81,969		84,920	
5 その他		313,911		336,064		184,878	
6 貸倒引当金		△38,315		△66,109		△59,667	
流動資産合計		<u>8,511,359</u>	40.4	<u>8,358,461</u>	51.6	<u>7,397,110</u>	48.1
II 固定資産							
1 有形固定資産	※2 ※3						
(1) 建物及び構築物		2,774,370		2,532,545		2,625,685	
(2) 機械装置及び運搬具		388,717		460,182		498,802	
(3) 土地	※5	6,460,301		2,652,457		2,652,457	
(4) 建設仮勘定		346,104		178		—	
(5) その他		133,314		90,238		93,767	
有形固定資産合計		10,102,809	47.9	5,735,603	35.4	5,870,713	38.1
2 無形固定資産		36,330	0.2	41,611	0.3	43,822	0.3
3 投資その他の資産	※3						
(1) 投資有価証券		1,821,298		1,575,342		1,605,497	
(2) 長期貸付金		2,360		2,360		2,300	
(3) 長期前払費用		2,126		2,041		2,040	
(4) 繰延税金資産		15,056		17,198		16,605	
(5) その他		643,056		558,789		553,982	
(6) 貸倒引当金		△67,327		△95,412		△100,182	
投資その他の資産合計		2,416,568	11.5	2,060,319	12.7	2,080,242	13.5
固定資産合計		12,555,708	59.6	7,837,534	48.4	7,994,777	51.9
III 繰延資産							
1 社債発行費		5,562		—		—	
繰延資産合計		5,562	0.0	—	—	—	—
資産合計		<u>21,072,630</u>	100.0	<u>16,195,995</u>	100.0	<u>15,391,887</u>	100.0

【訂正後】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成19年5月31日)		当中間連結会計期間末 (平成20年5月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年11月30日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1	※7	5,090,893		4,904,332		4,203,430		
2	※3 ※6	3,529,000		2,387,300		2,381,400		
3		60,000		—		—		
4	※3	822,652		416,708		466,508		
5		3,351		52,392		64,239		
6		38,534		22,887		15,230		
7		244,214		218,421		203,910		
8		117,377		9,743		13,572		
9		531,357		—		—		
10		444,972		320,417		314,468		
		流動負債合計	10,882,353	51.7	8,332,202	51.4	7,662,758	49.8
II 固定負債								
1		180,000		—		—		
2	※3	2,197,813		362,837		181,291		
3		420,121		494,960		461,351		
4		68,109		69,216		68,638		
5	※5	2,038,275		567,031		567,031		
6		227,742		135,111		145,859		
7		8,167		6,236		7,202		
8		—		20,308		—		
9		50,027		23,458		35,362		
		固定負債合計	5,190,256	24.6	1,679,159	10.4	1,466,735	9.5
		負債合計	16,072,609	76.3	10,011,362	61.8	9,129,494	59.3

【訂正後】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成19年5月31日)		当中間連結会計期間末 (平成20年5月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年11月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		2,998,456	14.2	2,998,456	<u>18.5</u>	2,998,456	<u>19.5</u>
2 資本剰余金		2,003,598	9.5	1,898,430	11.7	2,003,598	13.0
3 利益剰余金		<u>△3,162,126</u>	<u>△15.0</u>	<u>444,468</u>	<u>2.8</u>	<u>402,749</u>	<u>2.6</u>
4 自己株式		△156,332	<u>△0.7</u>	△156,807	△1.0	△156,655	△1.0
株主資本合計		<u>1,683,596</u>	<u>8.0</u>	<u>5,184,547</u>	<u>32.0</u>	<u>5,248,148</u>	<u>34.1</u>
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金		324,000	1.5	197,361	1.2	211,179	1.4
2 繰延ヘッジ損益		11,096	0.1	1,808	0.0	3,880	0.0
3 土地再評価差額金	※5	3,006,961	14.2	836,511	5.1	836,511	5.4
4 為替換算調整勘定		△91,058	△0.4	△109,023	△0.6	△109,065	△0.7
評価・換算差額等合計		3,250,999	15.4	926,657	5.7	942,507	6.1
III 少数株主持分		65,424	0.3	73,427	0.5	71,737	<u>0.5</u>
純資産合計		<u>5,000,020</u>	<u>23.7</u>	<u>6,184,633</u>	<u>38.2</u>	<u>6,262,393</u>	<u>40.7</u>
負債及び純資産合計		<u>21,072,630</u>	100.0	<u>16,195,995</u>	100.0	<u>15,391,887</u>	100.0

【訂正前】 (10ページ)

(2) 中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自平成18年12月1日 至平成19年5月31日)		当中間連結会計期間 (自平成19年12月1日 至平成20年5月31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成18年12月1日 至平成19年11月30日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		<u>10,288,215</u>	100.0	<u>8,991,516</u>	100.0	<u>19,766,695</u>	100.0
II 売上原価		<u>8,322,651</u>	80.9	<u>7,130,778</u>	79.3	<u>15,701,675</u>	79.4
売上総利益		<u>1,965,564</u>	19.1	<u>1,860,737</u>	20.7	<u>4,065,020</u>	20.6
III 販売費及び一般管理費							
1 販売費		219,201		149,977		403,768	
2 荷造運送費		464,584		310,482		797,145	
3 給与賃金手当		712,410		670,442		1,391,452	
4 退職給付費用	※1	53,231		54,899		118,372	
5 厚生費		107,166		103,996		211,225	
6 倉庫料		171,183		71,856		266,290	
7 減価償却費		23,559		29,693		53,905	
8 賃借料		158,426		153,923		314,707	
9 その他	※1	306,618		245,857		617,237	
計		2,216,383	21.5	1,791,128	19.9	4,174,105	21.1
営業利益又は営業損失(△)		<u>△250,819</u>	△2.4	<u>69,609</u>	0.8	<u>△109,085</u>	△0.6
IV 営業外収益							
1 受取利息		288		199		581	
2 受取配当金		5,636		5,830		20,741	
3 有価証券売却益		32,461		2,455		32,199	
4 持分法による投資利益		5,604		5,919		—	
5 雑収入		17,623		17,670		37,759	
計		61,614	0.6	32,075	0.4	91,281	0.5
V 営業外費用							
1 支払利息		102,612		44,162		181,308	
2 持分法による投資損失		—		—		807	
3 雑支出		27,463		14,172		57,605	
計		130,076	1.3	58,334	0.7	239,721	1.2
経常利益又は経常損失(△)		<u>△319,281</u>	△3.1	<u>43,349</u>	0.5	<u>△257,525</u>	△1.3

【訂正前】 (11 ページ)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)		当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
VI 特別利益							
1 固定資産売却益	※ 2	3,715		—		32,285	
2 投資有価証券売却益		26,169		—		26,169	
計		29,885	0.3	—	—	58,455	0.3
VII 特別損失							
1 たな卸資産評価損	※ 3	173,529		—		211,715	
2 たな卸資産処分損	※ 4	63,506		—		71,148	
3 固定資産売却損	※ 5	3,941		—		3,951	
4 固定資産除却損	※ 6	3,085		129		6,837	
5 投資有価証券売却損		26,594		—		26,594	
6 投資有価証券評価損		34,559		18,361		34,559	
7 会員権評価損		1,000		—		1,070	
8 貸倒損失		21,026		—		17,396	
9 貸倒引当金繰入		—		—		45,776	
10 役員退職慰労引当金繰入		67,574		—		67,574	
11 工場集約移転関連費用		223,152		—		223,152	
12 製品自主回収関連損失 引当金繰入		—		20,308		—	
13 長期貸借契約解約違約金		—		4,882		—	
14 事業整理損失	※ 7	135,370		6,312		156,767	
15 その他		—		1,502		18,284	
計		753,340	7.3	51,497	0.6	884,827	4.5
税金等調整前 中間(当期)純損失		<u>1,042,736</u>	<u>△10.1</u>	<u>8,147</u>	<u>△0.1</u>	<u>1,083,897</u>	<u>△5.5</u>
法人税、住民税 及び事業税		31,159	0.3	14,259	0.2	68,347	0.3
法人税等調整額		△2,503	△0.0	604	0.0	△1,474,955	△7.5
少数株主利益		7,794	0.1	1,690	0.0	14,106	△0.1
当期純利益又は 中間純損失(△)		<u>△1,079,187</u>	<u>△10.5</u>	<u>△24,700</u>	<u>△0.3</u>	<u>308,602</u>	<u>1.6</u>

【訂正後】

(2) 中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)		当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		<u>10,421,450</u>	100.0	<u>8,951,923</u>	100.0	<u>19,969,554</u>	100.0
II 売上原価		<u>8,428,316</u>	80.9	<u>7,129,934</u>	<u>79.6</u>	<u>15,870,327</u>	<u>79.5</u>
売上総利益		<u>1,993,134</u>	19.1	<u>1,821,989</u>	<u>20.4</u>	<u>4,099,227</u>	<u>20.5</u>
III 販売費及び一般管理費							
1 販売費		219,201		149,977		403,768	
2 荷造運送費		464,584		310,482		797,145	
3 給与賃金手当		712,410		670,442		1,391,452	
4 退職給付費用	※ 1	53,231		54,899		118,372	
5 厚生費		107,166		103,996		211,225	
6 倉庫料		171,183		71,856		266,290	
7 減価償却費		23,559		29,693		53,905	
8 賃借料		158,426		153,923		314,707	
9 その他	※ 1	306,618		245,857		617,237	
計		<u>2,216,383</u>	<u>21.3</u>	<u>1,791,128</u>	<u>20.0</u>	<u>4,174,105</u>	<u>20.9</u>
営業利益又は営業損失(△)		<u>△223,249</u>	<u>△2.2</u>	<u>30,860</u>	<u>0.4</u>	<u>△74,878</u>	<u>△0.6</u>
IV 営業外収益							
1 受取利息		288		199		581	
2 受取配当金		5,636		5,830		20,741	
3 有価証券売却益		32,461		2,455		32,199	
4 持分法による投資利益		5,604		5,919		—	
5 雑収入		17,623		17,670		37,759	
計		<u>61,614</u>	<u>0.6</u>	<u>32,075</u>	<u>0.4</u>	<u>91,281</u>	<u>0.5</u>
V 営業外費用							
1 支払利息		102,612		44,162		181,308	
2 持分法による投資損失		—		—		807	
3 雑支出		27,463		14,172		57,605	
計		<u>130,076</u>	<u>1.2</u>	<u>58,334</u>	<u>0.7</u>	<u>239,721</u>	<u>1.2</u>
経常利益又は経常損失(△)		<u>△291,711</u>	<u>△2.8</u>	<u>4,600</u>	<u>0.1</u>	<u>△223,318</u>	<u>△1.1</u>

【訂正後】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)		当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
VI 特別利益							
1 固定資産売却益	※ 2	3,715		—		32,285	
2 投資有価証券売却益		26,169		—		26,169	
計		29,885	0.3	—	—	58,455	0.3
VII 特別損失							
1 たな卸資産評価損	※ 3	173,529		—		211,715	
2 たな卸資産処分損	※ 4	63,506		—		71,148	
3 固定資産売却損	※ 5	3,941		—		3,951	
4 固定資産除却損	※ 6	3,085		129		6,837	
5 投資有価証券売却損		26,594		—		26,594	
6 投資有価証券評価損		34,559		18,361		34,559	
7 会員権評価損		1,000		—		1,070	
8 貸倒損失		21,026		—		17,396	
9 貸倒引当金繰入		—		—		45,776	
10 役員退職慰労引当金繰入		67,574		—		67,574	
11 工場集約移転関連費用		223,152		—		223,152	
12 製品自主回収関連損失 引当金繰入		—		20,308		—	
13 長期貸借契約解約違約金		—		4,882		—	
14 事業整理損失	※ 7	135,370		6,312		156,767	
15 その他		—		1,502		18,284	
計		753,340	7.2	51,497	0.6	884,827	4.5
税金等調整前 中間(当期)純損失		<u>1,015,166</u>	<u>△9.7</u>	<u>46,896</u>	<u>△0.5</u>	<u>1,049,691</u>	<u>△5.3</u>
法人税、住民税 及び事業税		31,159	0.3	14,259	0.2	68,347	0.3
法人税等調整額		△2,503	△0.0	604	0.0	△1,474,955	△7.4
少数株主利益		7,794	0.1	1,690	0.0	14,106	0.1
当期純利益又は 中間純損失(△)		<u>△1,051,617</u>	<u>△10.1</u>	<u>△63,449</u>	<u>△0.7</u>	<u>342,809</u>	<u>1.7</u>

【訂正前】（12ページ）

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成18年12月1日 至 平成19年5月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年11月30日残高(千円)	2,998,456	2,003,598	<u>△2,012,211</u>	△156,218	<u>2,833,625</u>
中間連結会計期間中の変動額					
中間純損失			<u>△1,079,187</u>		<u>△1,079,187</u>
自己株式の取得				△114	△114
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)			<u>△1,079,187</u>	△114	<u>△1,079,301</u>
平成19年5月31日残高(千円)	2,998,456	2,003,598	<u>△3,091,399</u>	△156,332	<u>1,754,323</u>

	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年11月30日残高(千円)	241,311	8,204	3,006,961	△99,970	3,156,508	57,630	<u>6,047,764</u>
中間連結会計期間中の変動額							
中間純損失							<u>△1,079,187</u>
自己株式の取得							△114
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	82,688	2,891		8,911	94,491	7,794	102,285
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	82,688	2,891		8,911	94,491	7,794	<u>△977,015</u>
平成19年5月31日残高(千円)	324,000	11,096	3,006,961	△91,058	3,250,999	65,424	<u>5,070,748</u>

【訂正前】（13ページ）

当中間連結会計期間(自 平成19年12月1日 至 平成20年5月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年11月30日残高(千円)	2,998,456	2,003,598	466,840	△156,655	5,312,239
中間連結会計期間中の変動額					
中間純損失			△ 24,700		△ 24,700
未処理欠損金への充当		△ 105,168	105,168		0
自己株式の取得				△ 151	△ 151
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)		△ 105,168	80,468	△ 151	△ 24,852
平成20年5月31日残高(千円)	2,998,456	1,898,430	547,308	△ 156,807	5,287,387

	評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年11月30日残高(千円)	211,179	3,880	836,511	△109,065	942,507	71,737	6,326,484
中間連結会計期間中の変動額							
中間純損失							△ 24,700
未処理欠損金への充当							0
自己株式の取得							△ 151
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△ 13,818	△ 2,072		41	△ 15,849	1,690	△ 14,159
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△ 13,818	△ 2,072		41	△ 15,849	1,690	△ 39,011
平成20年5月31日残高(千円)	197,361	1,808	836,511	△ 109,023	926,657	73,427	6,287,472

【訂正前】（14ページ）

前連結会計年度(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 11 月 30 日残高 (千円)	2,998,456	2,003,598	<u>△2,012,211</u>	△156,218	<u>2,833,625</u>
連結会計年度中の変動額					
当期純利益			<u>308,602</u>		<u>308,602</u>
自己株式の取得				△437	△437
土地再評価差額金取崩			<u>2,170,449</u>		2,170,449
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)			<u>2,479,052</u>	△437	<u>2,478,614</u>
平成 19 年 11 月 30 日残高 (千円)	2,998,456	2,003,598	<u>466,840</u>	△156,655	<u>5,312,239</u>

	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 11 月 30 日残高 (千円)	241,311	8,204	3,006,961	△99,970	3,156,508	57,630	<u>6,047,764</u>
連結会計年度中の変動額							
当期純利益							<u>308,602</u>
自己株式の取得							△437
土地再評価差額金取崩							2,170,449
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△30,132	△4,324	△2,170,449	△9,095	△2,214,000	14,106	△2,199,894
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△30,132	△4,324	△2,170,449	△9,095	△2,214,000	14,106	<u>278,720</u>
平成 19 年 11 月 30 日残高 (千円)	211,179	3,880	836,511	△109,065	942,507	71,737	<u>6,326,484</u>

【訂正後】

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	2,003,598	<u>△2,110,509</u>	△156,218	<u>2,735,327</u>
中間連結会計期間中の変動額					
中間純損失			<u>△1,051,617</u>		<u>△1,051,617</u>
自己株式の取得				△114	△114
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)			<u>△1,051,617</u>	△114	<u>△1,051,731</u>
平成 19 年 5 月 31 日残高(千円)	2,998,456	2,003,598	<u>△3,162,126</u>	△156,332	<u>1,683,596</u>

	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	241,311	8,204	3,006,961	△99,970	3,156,508	57,630	<u>5,949,466</u>
中間連結会計期間中の変動額							
中間純損失							<u>△1,051,617</u>
自己株式の取得							△114
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	82,688	2,891		8,911	94,491	7,794	102,285
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	82,688	2,891		8,911	94,491	7,794	<u>△949,446</u>
平成 19 年 5 月 31 日残高(千円)	324,000	11,096	3,006,961	△91,058	3,250,999	65,424	<u>5,000,020</u>

【訂正後】

当中間連結会計期間(自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	2,003,598	402,749	△156,655	5,248,148
中間連結会計期間中の変動額					
中間純損失			△ 63,449		△ 63,449
未処理欠損金への充当		△ 105,168	105,168		0
自己株式の取得				△ 151	△ 151
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)		△ 105,168	41,719	△ 151	△ 63,600
平成 20 年 5 月 31 日残高(千円)	2,998,456	1,898,430	444,468	△ 156,807	5,184,547

	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	211,179	3,880	836,511	△109,065	942,507	71,737	6,262,393
中間連結会計期間中の変動額							
中間純損失							△ 63,449
未処理欠損金への充当							0
自己株式の取得							△ 151
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△ 13,818	△ 2,072		41	△ 15,849	1,690	△ 14,159
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△ 13,818	△ 2,072		41	△ 15,849	1,690	△ 77,759
平成 20 年 5 月 31 日残高(千円)	197,361	1,808	836,511	△ 109,023	926,657	73,427	6,184,633

【訂正後】

前連結会計年度(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 11 月 30 日残高 (千円)	2,998,456	2,003,598	<u>△2,110,509</u>	△156,218	<u>2,735,327</u>
連結会計年度中の変動額					
当期純利益			<u>342,809</u>		<u>342,809</u>
自己株式の取得				△437	△437
土地再評価差額金取崩			2,170,449		2,170,449
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)			<u>2,513,258</u>	△437	<u>2,512,821</u>
平成 19 年 11 月 30 日残高 (千円)	2,998,456	2,003,598	<u>402,749</u>	△156,655	<u>5,248,148</u>

	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 11 月 30 日残高 (千円)	241,311	8,204	3,006,961	△99,970	3,156,508	57,630	<u>5,949,466</u>
連結会計年度中の変動額							
当期純利益							<u>342,809</u>
自己株式の取得							△437
土地再評価差額金取崩							2,170,449
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△30,132	△4,324	△2,170,449	△9,095	△2,214,000	14,106	△2,199,894
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△30,132	△4,324	△2,170,449	△9,095	△2,214,000	14,106	<u>312,927</u>
平成 19 年 11 月 30 日残高 (千円)	211,179	3,880	836,511	△109,065	942,507	71,737	<u>6,262,393</u>

【訂正前】（15ページ）

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書
		(自 平成18年12月1日 至 平成19年5月31日)	(自 平成19年12月1日 至 平成20年5月31日)	(自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
税金等調整前 中間(当期)純損失(△)		<u>△1,042,736</u>	<u>△8,147</u>	<u>△1,083,897</u>
減価償却費		140,618	170,482	330,051
有形固定資産売却損益		225	—	△28,333
有形固定資産除却損		2,905	129	6,837
有価証券売却損益		△32,461	△2,455	△32,199
持分法による投資損益		△5,604	△5,919	807
負ののれん戻入額		△130	△130	△261
貸倒引当金増減額		△16,912	1,671	37,224
建材工事損失引当金の 増減額		△7,347	—	△7,347
退職給付引当金の増減額		514	33,609	41,744
役員退職慰労引当金の 増減額		68,109	578	68,638
製品自主回収関連損失 引当金の増減額		—	20,308	—
事業整理損失引当金の 増減額		104,158	△3,663	557
受取利息及び配当金		△5,925	△6,029	△21,322
支払利息		102,612	44,162	181,308
社債発行費償却		1,854	—	7,416
投資有価証券売却損益		424	—	424
投資有価証券評価損		34,559	18,361	34,559
会員権評価損		1,000	—	1,070
売上債権の増減額		<u>795,078</u>	<u>△263,029</u>	<u>1,266,403</u>
たな卸資産の増減額		<u>540,988</u>	<u>△35,344</u>	<u>835,676</u>
仕入債務の増減額		△550,138	717,378	△1,463,449
未払消費税等の増減額		△52,361	37,161	△28,037
その他の流動資産の 増減額		△29,086	3,521	32,940
その他の流動負債の 増減額		△42,450	19,195	△71,011
小計		7,894	741,840	109,801
利息・配当金の受取額		5,992	6,031	20,794
利息の支払額		△109,762	△41,588	△193,383
法人税等の支払額		△68,401	△55,608	△78,894
営業活動による キャッシュ・フロー		△164,276	650,674	△141,682

【訂正前】（16ページ）

		前中間連結会計期間 (自 平成18年12月1日 至 平成19年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年12月1日 至 平成20年5月31日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
定期預金の預入		△5,000	△5,000	△5,000
定期預金の払戻		5,000	5,000	5,000
有形固定資産の取得		△585,330	△56,810	△1,083,923
有形固定資産の売却		7,069	—	4,099,158
投資有価証券の取得		△349,110	△14,810	△459,734
投資有価証券の売却		371,204	12,777	493,643
貸付金の増減額		9,888	△60	9,948
その他投資等の増減額		△15,747	△18,208	93,137
投資活動による キャッシュ・フロー		△562,027	△77,111	3,152,229
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
短期借入金借入		5,890,000	2,567,400	9,820,000
短期借入金返済		△4,521,000	△2,561,500	△9,598,600
長期借入金借入		40,000	300,000	90,000
長期借入金返済		△428,015	△168,254	△2,850,681
自己株式の取得		△114	△151	△437
社債償還による支出		△30,000	—	△270,000
配当金の支払額		△149	—	△149
財務活動による キャッシュ・フロー		950,721	137,494	△2,809,868
IV 現金及び現金同等物 に係る換算差額		3,899	△125	△401
V 現金及び現金同等物の 増減額		228,317	710,931	201,079
VI 現金及び現金同等物の 期首残高		769,405	970,484	769,405
VII 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		997,722	1,681,416	970,484

【訂正後】

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
税金等調整前 中間(当期)純損失(△)		<u>△1,015,166</u>	<u>△46,896</u>	<u>△1,049,691</u>
減価償却費		140,618	170,482	330,051
有形固定資産売却損益		225	—	△28,333
有形固定資産除却損		2,905	129	6,837
有価証券売却損益		△32,461	△2,455	△32,199
持分法による投資損益		△5,604	△5,919	807
負ののれん戻入額		△130	△130	△261
貸倒引当金増減額		△16,912	1,671	37,224
建材工事損失引当金の 増減額		△7,347	—	△7,347
退職給付引当金の増減額		514	33,609	41,744
役員退職慰労引当金の 増減額		68,109	578	68,638
製品自主回収関連損失 引当金の増減額		—	20,308	—
事業整理損失引当金の 増減額		104,158	△3,663	557
受取利息及び配当金		△5,925	△6,029	△21,322
支払利息		102,612	44,162	181,308
社債発行費償却		1,854	—	7,416
投資有価証券売却損益		424	—	424
投資有価証券評価損		34,559	18,361	34,559
会員権評価損		1,000	—	1,070
売上債権の増減額		<u>661,844</u>	<u>△223,437</u>	<u>1,063,545</u>
たな卸資産の増減額		<u>646,652</u>	<u>△36,188</u>	<u>1,004,328</u>
仕入債務の増減額		△550,138	717,378	△1,463,449
未払消費税等の増減額		△52,361	37,161	△28,037
その他の流動資産の 増減額		△29,086	3,521	32,940
その他の流動負債の 増減額		△42,450	19,195	△71,011
小計		7,894	741,840	109,801
利息・配当金の受取額		5,992	6,031	20,794
利息の支払額		△109,762	△41,588	△193,383
法人税等の支払額		△68,401	△55,608	△78,894
営業活動による キャッシュ・フロー		△164,276	650,674	△141,682

【訂正後】

		前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
定期預金の預入		△5,000	△5,000	△5,000
定期預金の払戻		5,000	5,000	5,000
有形固定資産の取得		△585,330	△56,810	△1,083,923
有形固定資産の売却		7,069	—	4,099,158
投資有価証券の取得		△349,110	△14,810	△459,734
投資有価証券の売却		371,204	12,777	493,643
貸付金の増減額		9,888	△60	9,948
その他投資等の増減額		△15,747	△18,208	93,137
投資活動による キャッシュ・フロー		△562,027	△77,111	3,152,229
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
短期借入金借入		5,890,000	2,567,400	9,820,000
短期借入金返済		△4,521,000	△2,561,500	△9,598,600
長期借入金借入		40,000	300,000	90,000
長期借入金返済		△428,015	△168,254	△2,850,681
自己株式の取得		△114	△151	△437
社債償還による支出		△30,000	—	△270,000
配当金の支払額		△149	—	△149
財務活動による キャッシュ・フロー		950,721	137,494	△2,809,868
IV 現金及び現金同等物 に係る換算差額		3,899	△125	△401
V 現金及び現金同等物の 増減額		228,317	710,931	201,079
VI 現金及び現金同等物の 期首残高		769,405	970,484	769,405
VII 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		997,722	1,681,416	970,484

【訂正前】（28ページ）

（セグメント情報）

1 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)

	家具関連事業 (千円)	建築付帯設備 機器事業 (千円)	計 (千円)	消去または 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に 対する売上高	<u>8,634,799</u>	<u>1,653,416</u>	<u>10,288,215</u>	—	<u>10,288,215</u>
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	(一)	—
計	<u>8,634,799</u>	<u>1,653,416</u>	<u>10,288,215</u>	(一)	<u>10,288,215</u>
営業費用	<u>8,714,495</u>	<u>1,824,540</u>	<u>10,539,035</u>	—	<u>10,539,035</u>
営業損失	<u>79,695</u>	<u>171,123</u>	<u>250,819</u>	—	<u>250,819</u>

(注) 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当中間連結会計期間より役員退職慰労金規定に基づく中間期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。この変更により従来の方法によった場合と比較して、家具関連事業部門の営業費用は 535 千円増加し、同額営業損失が増加しております。

当中間連結会計期間(自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)

	家具関連事業 (千円)	建築付帯設備 機器事業 (千円)	計 (千円)	消去または 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に 対する売上高	<u>7,404,906</u>	<u>1,586,610</u>	<u>8,991,516</u>	—	<u>8,991,516</u>
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	(一)	—
計	<u>7,404,906</u>	<u>1,586,610</u>	<u>8,991,516</u>	(一)	<u>8,991,516</u>
営業費用	<u>7,173,953</u>	<u>1,747,954</u>	<u>8,921,907</u>	—	<u>8,921,907</u>
営業利益又は営業損失(△)	<u>230,952</u>	<u>△161,343</u>	<u>69,609</u>	—	<u>69,609</u>

- (注) 1 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当中間連結会計期間より、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。この変更に伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、家具関連事業における営業利益は 4,083 千円少なく計上され、建築付帯設備機器事業における営業損失は 3,446 千円多く計上されております。
- 2 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、従業員の平均残存勤務期間の短縮に伴い数理計算上の差異の費用処理年数の見直しを行った結果、前連結会計年度の下期より 12 年から 9 年に短縮しております。この費用処理年数の短縮に伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、家具関連事業における営業利益は 6,476 千円少なく計上され、建築付帯設備機器事業における営業損失は 2,543 千円多く計上されております。

【訂正前】（29ページ）

前連結会計年度(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)

	家具関連事業 (千円)	建築付帯設備 機器事業 (千円)	計(千円)	消去または 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に 対する売上高	16,682,228	3,084,467	19,766,695	—	19,766,695
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	(一)	—
計	16,682,228	3,084,467	19,766,695	—	19,766,695
営業費用	16,471,192	3,404,588	19,875,780	—	19,875,780
営業利益又は営業損失(△)	211,036	△320,121	△109,085	—	△109,085

(注) 1 事業区分の方法

連結会社の事業活動における製品の種類・販売市場及び生産形態等の類似性を勘案して区分しております。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
家具関連事業	事務用デスク、チェア、カウンター、テーブル、ファイルキャビネット、保管庫、ロッカー等の収納家具、各種物品棚、各種間仕切、各種インテリア製品、分煙システム、食堂・談話室家具、学習デスク、チェア、書棚等学習関連家具、書斎家具、育児関連家具、カジュアル家具、ベッド他生活関連家具、その他家具関連製品等
建築付帯設備 機器事業	クリーンルーム機器、エアハンドリングユニット、エア・ディフューザー、建具、壁面収納家具、ペリカバー他内装建材設備、病院用建具・内装設備、サインシステム等

- 3
- ・連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の「4 会計処理基準に関する事項 (ロ) 重要な減価償却資産の減価償却方法 (会計方針の変更)」に記載のとおり、当連結会計年度より当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度より、法人税法の改正 ((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号) 及び (法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号)) に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。この変更に伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比べ、家具関連事業における営業利益は 6,376 千円少なく計上され、建築付帯設備機器事業における営業損失は 3,904 千円多く計上されております。
 - ・連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の「4 会計処理基準に関する事項(二)重要な引当金の計上基準④退職給付引当金 (追加情報)」に記載のとおり、従業員の平均残存勤務期間の短縮に伴い数理計算上の差異の費用処理年数の見直しを行った結果、当連結会計年度より 12 年から 9 年に短縮しております。この費用処理年数の短縮に伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比べ、家具関連事業における営業利益は 12,953 千円少なく計上され、建築付帯設備機器事業における営業損失は 5,087 千円多く計上されております。

【訂正後】

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)

	家具関連事業 (千円)	建築付帯設備 機器事業 (千円)	計 (千円)	消去または 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に 対する売上高	<u>8,764,262</u>	<u>1,657,187</u>	<u>10,421,450</u>	—	<u>10,421,450</u>
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	(一)	—
計	<u>8,764,262</u>	<u>1,657,187</u>	<u>10,421,450</u>	(一)	<u>10,421,450</u>
営業費用	<u>8,817,447</u>	<u>1,827,253</u>	<u>10,644,700</u>	—	<u>10,644,700</u>
営業損失	<u>53,184</u>	<u>170,065</u>	<u>223,249</u>	—	<u>223,249</u>

(注) 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当中間連結会計期間より役員退職慰労金規定に基づく中間期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。この変更により従来の方法によった場合と比較して、家具関連事業部門の営業費用は 535 千円増加し、同額営業損失が増加しております。

当中間連結会計期間(自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)

	家具関連事業 (千円)	建築付帯設備 機器事業 (千円)	計 (千円)	消去または 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に 対する売上高	<u>7,357,577</u>	<u>1,594,346</u>	<u>8,951,923</u>	—	<u>8,951,923</u>
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	(一)	—
計	<u>7,357,577</u>	<u>1,594,346</u>	<u>8,951,923</u>	(一)	<u>8,951,923</u>
営業費用	<u>7,167,912</u>	<u>1,753,150</u>	<u>8,921,063</u>	—	<u>8,921,063</u>
営業利益又は営業損失(△)	<u>189,664</u>	<u>△158,803</u>	<u>30,860</u>	—	<u>30,860</u>

- (注) 1 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当中間連結会計期間より、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したのものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。この変更に伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、家具関連事業における営業利益は 4,083 千円少なく計上され、建築付帯設備機器事業における営業損失は 3,446 千円多く計上されております。
- 2 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、従業員の平均残存勤務期間の短縮に伴い数理計算上の差異の費用処理年数の見直しを行った結果、前連結会計年度の下期より 12 年から 9 年に短縮しております。この費用処理年数の短縮に伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、家具関連事業における営業利益は 6,476 千円少なく計上され、建築付帯設備機器事業における営業損失は 2,543 千円多く計上されております。

【訂正後】

前連結会計年度(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)

	家具関連事業 (千円)	建築付帯設備 機器事業 (千円)	計(千円)	消去または 全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に 対する売上高	16,879,324	3,090,230	19,969,554	—	19,969,554
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	(一)	—
計	16,879,324	3,090,230	19,969,554	—	19,969,554
営業費用	16,639,533	3,404,879	20,044,433	—	20,044,433
営業利益又は営業損失(△)	239,770	△314,649	△74,878	—	△74,878

(注) 1 事業区分の方法

連結会社の事業活動における製品の種類・販売市場及び生産形態等の類似性を勘案して区分しております。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
家具関連事業	事務用デスク、チェア、カウンター、テーブル、ファイルキャビネット、保管庫、ロッカー等の収納家具、各種物品棚、各種間仕切、各種インテリア製品、分煙システム、食堂・談話室家具、学習デスク、チェア、書棚等学習関連家具、書斎家具、育児関連家具、カジュアル家具、ベッド他生活関連家具、その他家具関連製品等
建築付帯設備 機器事業	クリーンルーム機器、エアハンドリングユニット、エア・ディフューザー、建具、壁面収納家具、ペリカバー他内装建材設備、病院用建具・内装設備、サインシステム等

- 3
- ・連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の「4 会計処理基準に関する事項 (ロ) 重要な減価償却資産の減価償却方法 (会計方針の変更)」に記載のとおり、当連結会計年度より当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度より、法人税法の改正 ((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号) 及び (法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号)) に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。この変更に伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比べ、家具関連事業における営業利益は 6,376 千円少なく計上され、建築付帯設備機器事業における営業損失は 3,904 千円多く計上されております。
 - ・連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の「4 会計処理基準に関する事項(二)重要な引当金の計上基準④退職給付引当金 (追加情報)」に記載のとおり、従業員の平均残存勤務期間の短縮に伴い数理計算上の差異の費用処理年数の見直しを行った結果、当連結会計年度より 12 年から 9 年に短縮しております。この費用処理年数の短縮に伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比べ、家具関連事業における営業利益は 12,953 千円少なく計上され、建築付帯設備機器事業における営業損失は 5,087 千円多く計上されております。

【訂正前】（31ページ）
（1株当たり情報）

前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)
1株当たり純資産額 <u>293円56銭</u>	1株当たり純資産額 <u>364円53銭</u>	1株当たり純資産額 <u>366円90銭</u>
1株当たり中間純損失金額 <u>63円29銭</u>	1株当たり中間純損失金額 <u>1円45銭</u>	1株当たり当期純利益 <u>18円10銭</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式がないため、記載していません。	同左	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載していません。

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)
純資産の部の合計額(千円)	<u>5,070,748</u>	<u>6,287,472</u>	<u>6,326,484</u>
純資産の部の合計額から 控除する金額(千円)	65,424 少数株主持分	73,427 少数株主持分	71,737 少数株主持分
普通株式に係る中間期末 (期末)の純資産額(千円)	<u>5,005,323</u>	<u>6,214,045</u>	<u>6,254,746</u>
1株当たり純資産額の算 定に用いられた普通株式 の数(株)	17,050,163	17,046,540	17,047,705

2 1株当たり中間(当期)純利益金額

	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)
当期純利益又は 中間純損失(△) (千円)	<u>△1,079,187</u>	<u>△24,700</u>	<u>308,602</u>
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—	—
普通株式に係る当期純利益 又は中間純損失(△)(千円)	<u>△1,079,187</u>	<u>△24,700</u>	<u>308,602</u>
普通株式の期中平均株式数 (株)	17,050,696	17,047,404	17,049,851

【訂正後】

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成18年12月1日 至 平成19年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年12月1日 至 平成20年5月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)
1株当たり純資産額 <u>289円42銭</u> 1株当たり中間純損失金額 <u>61円68銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式がないため、記載していません。	1株当たり純資産額 <u>358円50銭</u> 1株当たり中間純損失金額 <u>3円72銭</u> 同左	1株当たり純資産額 <u>363円14銭</u> 1株当たり当期純利益 <u>20円11銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載していません。

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前中間連結会計期間 (自 平成18年12月1日 至 平成19年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年12月1日 至 平成20年5月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)
純資産の部の合計額(千円)	<u>5,000,020</u>	<u>6,184,633</u>	<u>6,262,393</u>
純資産の部の合計額から 控除する金額(千円)	65,424 少数株主持分	73,427 少数株主持分	71,737 少数株主持分
普通株式に係る中間期末 (期末)の純資産額(千円)	<u>4,934,595</u>	<u>6,111,205</u>	<u>6,190,655</u>
1株当たり純資産額の算 定に用いられた普通株式 の数(株)	17,050,163	17,046,540	17,047,705

2 1株当たり中間(当期)純利益金額

	前中間連結会計期間 (自 平成18年12月1日 至 平成19年5月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年12月1日 至 平成20年5月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年12月1日 至 平成19年11月30日)
当期純利益又は 中間純損失(△) (千円)	<u>△1,051,617</u>	<u>△63,449</u>	<u>342,809</u>
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—	—
普通株式に係る当期純利益 又は中間純損失(△)(千円)	<u>△1,051,617</u>	<u>△63,449</u>	<u>342,809</u>
普通株式の期中平均株式数 (株)	17,050,696	17,047,404	17,049,851

【訂正前】 (33ページ)

5 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成19年5月31日)		当中間会計期間末 (平成20年5月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年11月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		810,549		1,447,571		735,258	
2 受取手形	※1 ※7	1,434,483		1,589,834		940,180	
3 売掛金		<u>3,230,225</u>		<u>2,584,956</u>		<u>2,968,567</u>	
4 たな卸資産		<u>1,716,748</u>		<u>1,546,449</u>		<u>1,556,108</u>	
5 その他		412,856		438,327		272,762	
6 貸倒引当金		△38,388		△66,726		△60,371	
流動資産合計		<u>7,566,475</u>	<u>38.5</u>	<u>7,540,413</u>	<u>50.1</u>	<u>6,412,506</u>	<u>45.5</u>
II 固定資産							
1 有形固定資産	※2 ※3						
(1) 建物		2,626,184		2,454,715		2,542,903	
(2) 土地	※5	6,437,810		2,652,457		2,652,457	
(3) その他		815,198		547,223		594,154	
計		9,879,193		5,654,397		5,789,514	
2 無形固定資産		32,822		38,161		40,343	
3 投資その他の資産	※3						
(1) 投資有価証券		1,413,021		1,203,377		1,225,980	
(2) 関係会社株式		206,511		181,994		181,994	
(3) その他		731,396		537,094		532,434	
(4) 貸倒引当金		△160,908		△95,412		△100,182	
計		2,190,021		1,827,053		1,840,225	
固定資産合計		12,102,036	<u>61.5</u>	7,519,612	<u>49.9</u>	7,670,084	<u>54.5</u>
III 繰延資産							
1 社債発行費		5,562		—		—	
繰延資産合計		5,562	0.0	—	—	—	—
資産合計		<u>19,674,074</u>	100.0	<u>15,060,025</u>	100.0	<u>14,082,591</u>	100.0

【訂正前】 (34ページ)

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成19年5月31日)		当中間会計期間末 (平成20年5月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年11月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形	※7	3,131,839		2,602,284		2,536,924	
2 買掛金		1,599,833		2,160,159		1,439,762	
3 短期借入金	※3 ※6	3,636,320		2,185,620		2,228,520	
4 一年以内に償還する社債		60,000		—		—	
5 未払法人税等		19,185		20,572		48,963	
6 設備関係支払手形		530,307		—		—	
7 その他		1,095,526		782,549		720,771	
流動負債合計		10,073,012	51.2	7,751,185	51.4	6,974,942	49.5
II 固定負債							
1 社債		180,000		—		—	
2 長期借入金	※3	2,166,700		336,980		136,440	
3 退職給付引当金		371,466		446,728		408,641	
4 役員退職慰労引当金		57,274		57,274		57,274	
5 再評価に係る 繰延税金負債	※5	2,038,275		567,031		567,031	
6 繰延税金負債		204,506		126,110		131,767	
7 製品自主回収関連 損失引当金		—		20,308		—	
8 その他		50,027		23,458		35,362	
固定負債合計		5,068,250	25.8	1,577,890	10.5	1,336,516	9.5
負債合計		15,141,263	77.0	9,329,076	61.9	8,311,459	59.0
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		2,998,456	15.2	2,998,456	19.9	2,998,456	21.3
2 資本剰余金							
(1) 資本準備金		772,008		772,008		772,008	
(2) その他資本剰余金		1,231,590		1,126,421		1,231,590	
資本剰余金合計		2,003,598	10.2	1,898,430	12.6	2,003,598	14.2
3 利益剰余金							
(1) その他利益剰余金							
繰越利益剰余金		<u>△3,621,570</u>		<u>△31,685</u>		<u>△105,168</u>	
利益剰余金合計		<u>△3,621,570</u>	△18.4	<u>△31,685</u>	△0.2	<u>△105,168</u>	△0.7
4 自己株式		△156,332	△0.8	△156,807	△1.0	△156,655	△1.1
株主資本合計		<u>1,224,152</u>	6.2	<u>4,708,393</u>	31.3	<u>4,740,230</u>	33.7
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金		290,602		184,235		190,509	
2 繰延ヘッジ損益		11,096		1,808		3,880	
3 土地再評価差額金	※5	3,006,961		836,511		836,511	
評価・換算差額等合計		3,308,659	16.8	1,022,555	6.8	1,030,901	7.3
純資産合計		<u>4,532,811</u>	23.0	<u>5,730,949</u>	38.1	<u>5,771,131</u>	41.0
負債・純資産合計		<u>19,674,074</u>	100.0	<u>15,060,025</u>	100.0	<u>14,082,591</u>	100.0

【訂正後】

5 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成19年5月31日)		当中間会計期間末 (平成20年5月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年11月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		810,549		1,447,571		735,258	
2 受取手形	※1 ※7	1,434,483		1,589,834		940,180	
3 売掛金		<u>3,025,671</u>		<u>2,410,433</u>		<u>2,833,637</u>	
4 たな卸資産		<u>1,850,574</u>		<u>1,618,132</u>		<u>1,626,947</u>	
5 その他		412,856		438,327		272,762	
6 貸倒引当金		△38,388		△66,726		△60,371	
流動資産合計		<u>7,495,747</u>	<u>38.3</u>	<u>7,437,573</u>	<u>49.7</u>	<u>6,348,415</u>	<u>45.3</u>
II 固定資産							
1 有形固定資産	※2 ※3						
(1) 建物		2,626,184		2,454,715		2,542,903	
(2) 土地	※5	6,437,810		2,652,457		2,652,457	
(3) その他		815,198		547,223		594,154	
計		9,879,193		5,654,397		5,789,514	
2 無形固定資産		32,822		38,161		40,343	
3 投資その他の資産	※3						
(1) 投資有価証券		1,413,021		1,203,377		1,225,980	
(2) 関係会社株式		206,511		181,994		181,994	
(3) その他		731,396		537,094		532,434	
(4) 貸倒引当金		△160,908		△95,412		△100,182	
計		2,190,021		1,827,053		1,840,225	
固定資産合計		12,102,036	<u>61.7</u>	7,519,612	<u>50.3</u>	7,670,084	<u>54.7</u>
III 繰延資産							
1 社債発行費		5,562		—		—	
繰延資産合計		5,562	0.0	—	—	—	—
資産合計		<u>19,603,346</u>	100.0	<u>14,957,186</u>	100.0	<u>14,018,500</u>	100.0

【訂正後】

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成 19 年 5 月 31 日)		当中間会計期間末 (平成 20 年 5 月 31 日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成 19 年 11 月 30 日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形	※ 7	3,131,839		2,602,284		2,536,924	
2 買掛金		1,599,833		2,160,159		1,439,762	
3 短期借入金	※ 3 ※ 6	3,636,320		2,185,620		2,228,520	
4 一年以内に償還する社債		60,000		—		—	
5 未払法人税等		19,185		20,572		48,963	
6 設備関係支払手形		530,307		—		—	
7 その他		1,095,526		782,549		720,771	
流動負債合計		10,073,012	51.4	7,751,185	51.8	6,974,942	49.8
II 固定負債							
1 社債		180,000		—		—	
2 長期借入金	※ 3	2,166,700		336,980		136,440	
3 退職給付引当金		371,466		446,728		408,641	
4 役員退職慰労引当金		57,274		57,274		57,274	
5 再評価に係る 繰延税金負債	※ 5	2,038,275		567,031		567,031	
6 繰延税金負債		204,506		126,110		131,767	
7 製品自主回収関連 損失引当金		—		20,308		—	
8 その他		50,027		23,458		35,362	
固定負債合計		5,068,250	25.8	1,577,890	10.6	1,336,516	9.5
負債合計		15,141,263	77.2	9,329,076	62.4	8,311,459	59.3
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		2,998,456	15.3	2,998,456	20.1	2,998,456	21.4
2 資本剰余金							
(1) 資本準備金		772,008		772,008		772,008	
(2) その他資本剰余金		1,231,590		1,126,421		1,231,590	
資本剰余金合計		2,003,598	10.2	1,898,430	12.7	2,003,598	14.3
3 利益剰余金							
(1) その他利益剰余金							
繰越利益剰余金		<u>△3,692,298</u>		<u>△134,525</u>		<u>△169,259</u>	
利益剰余金合計		<u>△3,692,298</u>	△18.8	<u>△134,525</u>	△0.9	<u>△169,259</u>	△1.2
4 自己株式		△156,332	△0.8	△156,807	△1.1	△156,655	△1.1
株主資本合計		<u>1,153,424</u>	5.9	<u>4,605,553</u>	30.8	<u>4,676,139</u>	33.3
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金		290,602		184,235		190,509	
2 繰延ヘッジ損益		11,096		1,808		3,880	
3 土地再評価差額金	※ 5	3,006,961		836,511		836,511	
評価・換算差額等合計		3,308,659	16.9	1,022,555	6.8	1,030,901	7.4
純資産合計		<u>4,462,083</u>	22.8	<u>5,628,109</u>	37.6	<u>5,707,040</u>	40.7
負債・純資産合計		<u>19,603,346</u>	100.0	<u>14,957,186</u>	100.0	<u>14,018,500</u>	100.0

【訂正前】 (35ページ)

(2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自平成18年12月1日 至平成19年5月31日)		当中間会計期間 (自平成19年12月1日 至平成20年5月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成18年12月1日 至平成19年11月30日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		<u>9,620,083</u>	100.0	<u>8,498,613</u>	100.0	<u>18,039,100</u>	100.0
II 売上原価		<u>7,998,956</u>	83.1	<u>6,948,590</u>	81.8	<u>14,801,610</u>	82.1
売上総利益		<u>1,621,126</u>	16.9	<u>1,550,022</u>	18.2	<u>3,237,490</u>	17.9
III 販売費及び一般管理費		1,851,209	19.2	1,503,376	17.7	3,408,914	18.9
営業利益又は営業損失(△)		<u>△230,082</u>	<u>△2.4</u>	<u>46,646</u>	<u>0.5</u>	<u>△171,424</u>	<u>△1.0</u>
IV 営業外収益							
1 受取利息		150		126		229	
2 雑収入		34,224		22,664		60,739	
計		34,375	0.4	22,790	0.3	60,969	0.3
V 営業外費用							
1 支払利息		86,400		32,237		148,303	
2 社債利息		2,470		—		4,181	
3 雑支出		13,129		12,384		47,180	
計		102,001	1.1	44,622	0.5	199,665	1.1
経常利益又は経常損失(△)		<u>△297,708</u>	<u>△3.1</u>	<u>24,813</u>	<u>0.3</u>	<u>△310,120</u>	<u>△1.7</u>
VI 特別利益							
1 固定資産売却益	※1	3,715		—		32,285	
2 投資有価証券売却益		26,169		—		26,169	
計		29,885	0.3	—	—	58,455	0.3
VII 特別損失							
1 たな卸資産評価損	※2	173,529		—		194,853	
2 たな卸資産処分損	※3	9,084		—		9,084	
3 固定資産除却損	※4	363		129		4,114	
4 投資有価証券評価損		34,559		18,361		34,559	
5 会員権評価損		1,000		—		1,070	
6 貸倒損失		21,026		—		17,396	
7 貸倒引当金繰入		—		—		45,776	
8 海外子会社撤収損	※5	467,035		—		510,972	
9 役員退職慰労引当金繰入		57,274		—		57,274	
10 工場集約移転関連費用	※6	223,152		—		223,152	
11 製品自主回収関連損失 引当金繰入		—		20,308		—	
12 長期貸借契約解約違約金		—		4,596		—	
13 その他		—		1,169		18,284	
計		987,024	10.3	44,565	0.5	1,116,538	6.2
税引前中間(当期)純損失		<u>1,254,846</u>	<u>△13.1</u>	<u>19,751</u>	<u>△0.2</u>	<u>1,368,204</u>	<u>△7.6</u>
法人税、住民税及び 事業税		11,611	0.1	11,934	0.2	23,545	0.1
法人税等調整額		—	—	—	—	△1,471,244	△8.2
当期純利益又は 中間純損失(△)		<u>△1,266,457</u>	<u>△13.2</u>	<u>△31,685</u>	<u>△0.4</u>	<u>79,494</u>	<u>0.4</u>

【訂正後】

(2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)		当中間会計期間 (自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		<u>9,753,717</u>	100.0	<u>8,459,020</u>	100.0	<u>18,241,959</u>	100.0
II 売上原価		<u>8,104,620</u>	83.1	<u>6,947,746</u>	82.1	<u>14,970,262</u>	82.1
売上総利益		<u>1,648,696</u>	16.9	<u>1,511,274</u>	17.9	<u>3,271,696</u>	17.9
III 販売費及び一般管理費		1,851,209	19.0	1,503,376	17.8	3,408,914	18.7
営業利益又は営業損失(△)		<u>△202,512</u>	<u>△2.1</u>	<u>7,897</u>	<u>0.1</u>	<u>△137,218</u>	<u>△0.8</u>
IV 営業外収益							
1 受取利息		150		126		229	
2 雑収入		34,224		22,664		60,739	
計		34,375	0.4	22,790	0.2	60,969	0.3
V 営業外費用							
1 支払利息		86,400		32,237		148,303	
2 社債利息		2,470		—		4,181	
3 雑支出		13,129		12,384		47,180	
計		102,001	1.1	44,622	0.5	199,665	1.1
経常損失		<u>270,138</u>	<u>△2.8</u>	<u>13,934</u>	<u>0.2</u>	<u>275,914</u>	<u>△1.5</u>
VI 特別利益							
1 固定資産売却益	※ 1	3,715		—		32,285	
2 投資有価証券売却益		26,169		—		26,169	
計		29,885	0.3	—	—	58,455	0.3
VII 特別損失							
1 たな卸資産評価損	※ 2	173,529		—		194,853	
2 たな卸資産処分損	※ 3	9,084		—		9,084	
3 固定資産除却損	※ 4	363		129		4,114	
4 投資有価証券評価損		34,559		18,361		34,559	
5 会員権評価損		1,000		—		1,070	
6 貸倒損失		21,026		—		17,396	
7 貸倒引当金繰入		—		—		45,776	
8 海外子会社撤収損	※ 5	467,035		—		510,972	
9 役員退職慰労引当金繰入		57,274		—		57,274	
10 工場集約移転関連費用	※ 6	223,152		—		223,152	
11 製品自主回収関連損失 引当金繰入		—		20,308		—	
12 長期貸借契約解約違約金		—		4,596		—	
13 その他		—		1,169		18,284	
計		987,024	10.1	44,565	0.5	1,116,538	6.1
税引前中間(当期)純損失		<u>1,227,276</u>	<u>△12.6</u>	<u>△58,500</u>	<u>△0.7</u>	<u>1,333,997</u>	<u>△7.3</u>
法人税、住民税及び 事業税		11,611	0.1	11,934	0.1	23,545	0.1
法人税等調整額		—	—	—	—	△1,471,244	△8.1
当期純利益又は 中間純損失(△)		<u>△1,238,887</u>	<u>△12.7</u>	<u>△70,434</u>	<u>△0.8</u>	<u>113,701</u>	<u>0.6</u>

【訂正前】（36ページ）

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598
中間会計期間中の変動額				
中間純損失				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計 (千円)				
平成 19 年 5 月 31 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598

	株主資本			
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	<u>△2,355,113</u>	<u>△2,355,113</u>	△156,218	<u>2,490,724</u>
中間会計期間中の変動額				
中間純損失	<u>△1,266,457</u>	<u>△1,266,457</u>		<u>△1,266,457</u>
自己株式の取得			△114	△114
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	<u>△1,266,457</u>	<u>△1,266,457</u>	△114	<u>△1,266,572</u>
平成 19 年 5 月 31 日残高(千円)	<u>△3,621,570</u>	<u>△3,621,570</u>	△156,332	<u>1,224,152</u>

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	201,681	8,204	3,006,961	3,216,847	<u>5,707,571</u>
中間会計期間中の変動額					
中間純損失					<u>△1,266,457</u>
自己株式の取得					△114
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	88,920	2,891		91,811	91,811
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	88,920	2,891		91,811	<u>△1,174,760</u>
平成 19 年 5 月 31 日残高(千円)	290,602	11,096	3,006,961	3,308,659	<u>4,532,811</u>

【訂正前】（37ページ）

当中間会計期間(自 平成19年12月1日 至 平成20年5月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成19年11月30日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598
中間会計期間中の変動額				
中間純損失				
未処理損失への充当			△105,168	△105,168
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計 (千円)			△105,168	△105,168
平成20年5月31日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,126,421	1,898,430

	株主資本			
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成19年11月30日残高(千円)	△105,168	△105,168	△156,655	4,740,230
中間会計期間中の変動額				
中間純損失	△31,685	△31,685		△31,685
未処理損失への充当	105,168	105,168		0
自己株式の取得			△151	△151
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	73,483	73,483	△151	△31,836
平成20年5月31日残高(千円)	△31,685	△31,685	△156,807	4,708,393

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年11月30日残高(千円)	190,509	3,880	836,511	1,030,901	5,771,131
中間会計期間中の変動額					
中間純損失					△31,685
未処理損失への充当					0
自己株式の取得					△151
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	△6,273	△2,072		△8,345	△8,345
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	△6,273	△2,072		△8,345	△40,182
平成20年5月31日残高(千円)	184,235	1,808	836,511	1,022,555	5,730,949

【訂正前】（38ページ）

前事業年度(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598	<u>△2,355,113</u>	△156,218	<u>2,490,724</u>
事業年度中の変動額							
当期純利益					<u>79,494</u>		<u>79,494</u>
自己株式の取得						△437	△437
土地再評価差額金取崩					2,170,449		2,170,449
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)							
事業年度中の変動額合計(千円)					<u>2,249,944</u>	△437	<u>2,249,506</u>
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598	<u>△105,168</u>	△156,655	<u>4,740,230</u>

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	201,681	8,204	3,006,961	3,216,847	<u>5,707,571</u>
事業年度中の変動額					
当期純利益					<u>79,494</u>
自己株式の取得					△437
土地再評価差額金取崩					2,170,449
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△11,172	△4,324	△2,170,449	△2,185,946	△2,185,946
事業年度中の変動額合計(千円)	△11,172	△4,324	△2,170,449	△2,185,946	<u>63,560</u>
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	190,509	3,880	836,511	1,030,901	<u>5,771,131</u>

【訂正後】

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 5 月 31 日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598
中間会計期間中の変動額				
中間純損失				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計 (千円)				
平成 19 年 5 月 31 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598

	株主資本			
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	<u>△2,453,410</u>	<u>△2,453,410</u>	△156,218	<u>2,392,426</u>
中間会計期間中の変動額				
中間純損失	<u>△1,238,887</u>	<u>△1,238,887</u>		<u>△1,238,887</u>
自己株式の取得			△114	△114
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	<u>△1,238,887</u>	<u>△1,238,887</u>	△114	<u>△1,239,001</u>
平成 19 年 5 月 31 日残高(千円)	<u>△3,692,298</u>	<u>△3,692,298</u>	△156,332	<u>1,153,424</u>

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	201,681	8,204	3,006,961	3,216,847	<u>5,609,274</u>
中間会計期間中の変動額					
中間純損失					<u>△1,238,887</u>
自己株式の取得					△114
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	88,920	2,891		91,811	91,811
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	88,920	2,891		91,811	<u>△1,147,190</u>
平成 19 年 5 月 31 日残高(千円)	290,602	11,096	3,006,961	3,308,659	<u>4,462,083</u>

【訂正後】

当中間会計期間(自 平成 19 年 12 月 1 日 至 平成 20 年 5 月 31 日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598
中間会計期間中の変動額				
中間純損失				
未処理損失への充当			△105,168	△105,168
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計 (千円)			△105,168	△105,168
平成 20 年 5 月 31 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,126,421	1,898,430

	株主資本			
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	<u>△169,259</u>	<u>△169,259</u>	△156,655	<u>4,676,139</u>
中間会計期間中の変動額				
中間純損失	<u>△70,434</u>	<u>△70,434</u>		<u>△70,434</u>
未処理損失への充当	105,168	105,168		0
自己株式の取得			△151	△151
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	<u>34,734</u>	<u>34,734</u>	△151	<u>△70,585</u>
平成 20 年 5 月 31 日残高(千円)	<u>△134,525</u>	<u>△134,525</u>	△156,807	<u>4,605,553</u>

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	190,509	3,880	836,511	1,030,901	<u>5,707,040</u>
中間会計期間中の変動額					
中間純損失					<u>△70,434</u>
未処理損失への充当					0
自己株式の取得					△151
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	△6,273	△2,072		△8,345	△8,345
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	△6,273	△2,072		△8,345	<u>△78,930</u>
平成 20 年 5 月 31 日残高(千円)	184,235	1,808	836,511	1,022,555	<u>5,628,109</u>

【訂正後】

前事業年度(自 平成 18 年 12 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598	<u>△2,453,410</u>	△156,218	<u>2,392,426</u>
事業年度中の変動額							
当期純利益					<u>113,701</u>		<u>113,701</u>
自己株式の取得						△437	△437
土地再評価差額金取崩					2,170,449		2,170,449
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)							
事業年度中の変動額合計(千円)					<u>2,284,150</u>	△437	<u>2,283,713</u>
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	2,998,456	772,008	1,231,590	2,003,598	<u>△169,259</u>	△156,655	<u>4,676,139</u>

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成 18 年 11 月 30 日残高(千円)	201,681	8,204	3,006,961	3,216,847	<u>5,609,274</u>
事業年度中の変動額					
当期純利益					<u>113,701</u>
自己株式の取得					△437
土地再評価差額金取崩					2,170,449
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△11,172	△4,324	△2,170,449	△2,185,946	△2,185,946
事業年度中の変動額合計(千円)	△11,172	△4,324	△2,170,449	△2,185,946	<u>97,767</u>
平成 19 年 11 月 30 日残高(千円)	190,509	3,880	836,511	1,030,901	<u>5,707,040</u>